



読ン得本々2018年版

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2018-03-22 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/15767

★大阪府立大学図書館委員会からのおすすめ★

2018年版

「新入生に薦める100冊の本」より

本々

よんどくほんほん

読

得

大阪府立大学学術情報センター図書館
大阪府立大学生協同組合
大阪公立大学共同出版会

共同企画・制作

「読書マラソン」って
ご存知ですか？

在学中に本を継続的に
100冊以上読もうという、企画の事です。

- ★ 読書は自分をつくるものです。
- ★ 自己形成にとって強力な道となります。
- ★ 読書は自分を広げます。
- ★ コミュニケーション力がアップします。
- ★ 読書は楽しいものです。
- ★ あらゆる時代で、世界の人と対話できる力を養います。

何のために
読書するの？

参加するには
どうしたらいいの？

- 生協の組合員の方なら誰でも参加できます。
- 読む本は、教科書や雑誌は除きます。
- お申込みのときに POP カードを書いていただきます。
- 提出していただく POP カードは店内掲示、ホームページ及び
広報宣伝物に掲載させていただく場合があります。
なお、掲載はペンネームのみでいたします。
- POP カードを出すたびにスタンプを捺印いたします。
- そのスタンプ10個で割引利用券などをプレゼントいたします。
- 詳しくは、生協書籍カウンターにお問い合わせください。

大阪府立大学生協書籍部

電 話：072-259-1736（書籍部直通）

E-mail: fudaibook@hanshin.coop

人はなぜ 本を読むのか

学術情報センター

図書館長 沼倉 宏

この小冊子では、読書好きな人々が新入生の皆さんにあれを読んでごらん下さいこれもいいですよとさまざまな本を薦めている。その数100冊。本が好きな人は読まずにいられない、気に入った本や感銘を受けた本は薦めずにはいられない。でも、そもそも人はなぜ本を読むのだろう？

好奇心を満たしてくれる、何かの役に立つ、単に娯楽として楽しい...、人類の知恵と知識は書物によって蓄えられ引き継がれてきたとか、それらしい説明はあるかもしれないが、人それぞれの答えがあっという。本なんぞ読んでいるより自分の目で見て肌で感じて世界を広げなければ、という考えもある。高等学校まではさぞやよく読みよく学んだだろう三四郎は上京して現実世界の人々にことごとく面喰らい、寺山修司は書を捨てて町へ出よと若者たちを促した。しかし捨てる前には読んだはず、読書無用というわけではないだろう。

本を読む習慣がある人にもない人にも、読むならこれよと人生の(少し)先輩たちが熱くあるいは静かに語るのがこの冊子である。新聞や雑誌の書評欄ほど充実してはいないかもしれないが、この中に、貴方の読書人生のきっかけになる本、人生の友になる本、人に薦めたくなる本、貴方に響く本が見つかることを願って巻頭言とする。

※教員の所属および役職は、2017年度のものです。

◆ 執筆の教員名 ◆

青木 賜鶴子	小西 啓治	田中 宗博	細田 泰子
石井 実	近藤 真司	徳岡 良恵	前川 寛和
乾 博	齊藤 丈靖	中村 洋一	松下 由美子
岩崎 忠	酒井 貴子	中村 裕美子	松本 章一
上柿 崇英	櫻井 俊郎	植木野 裕美	宮脇 幸生
遠藤 良輔	山東 功	西澤 眞三	村田 京子
大平 桂一	杉本 憲治	西田 正宏	森本 明子
岡田 光代	杉山 恭二	沼倉 宏	山田 宏之
小野 俊雄	高根 雅啓	鳩谷 晋吾	吉田 素教
児島 亜紀子	立花 実	藤本 由香	陸 偉
小嶋 宏文	田中 智	古田 雅一	(50音順、敬称略)

本冊子で推薦されている本は、学術情報センター図書館に所蔵しています。

生協書籍部で購入の場合は右記注釈をご参照下さい。※出版社品切れ重版未定等(手配不可能)

青木 賜鶴子先生 推薦《人間社会システム科学研究科》

「文系力」こそ武器である
ぼんやりとした「文系人間」の真の強みを
明かす

齋藤 孝 著

[詩想社(詩想社新書) 2017]

920円(本体価格)

9784908170027

「文系」の学問はたいして社会の役に立っていないと見なされがちな昨今。文系特有の強み「文系力」とはいかなるものかを説き、その磨き方を教えてください。文系の人はもちろん理系の人にも読んでほしい一冊。

**日本人はなぜ、五七五七七の
歌を愛してきたのか**

錦 仁 編

[笠間書院 2016]

1,900円(本体価格)

9784305708243

『万葉集』から今日まで1300年間、和歌は詠まれ続けてきました。日本人が和歌を愛してやまないのはなぜか、その歴史、伝統、広がり、短歌を詠んで生きるとは、などの視点から案内した本。和歌文学会監修。

石井 実先生 推薦《学術情報センター長》

クマゼミから温暖化を考える

沼田 英治 著

[岩波書店(岩波ジュニア新書) 2016]

820円(本体価格)

9784005008339

夏になると大阪の市街地はクマゼミの鳴き声で騒然とします。この南方系のセミが近年なぜ増えたのか。動物生理学者が慎重な実験と観察でこの謎に迫ります。地球温暖化問題を考え、生物研究の楽しさを知るのに適した入門書です。

終わりなき侵略者との闘い
増え続ける外来生物

五箇 公一 著

THE PAGE編集部 編

[小学館クリエイティブ 2017]

1,400円(本体価格)

9784778035341

人間の活動が活発になるにつれ増加する外来生物。中には在来生態系や農林水産業、人の健康などに被害を及ぼすものもいます。ヒアリやアライグマなどの侵略的外来生物が引き起こす問題やその対策の最前線を知る良書です。

乾 博先生 推薦《地域保健学域 総合リハビリテーション学類》

物語 食の文化
美味しい話、味な知識

北岡 正三郎 著

[中央公論新社(中公新書) 2011]

940円(本体価格)

9784121021175

著者はすでに故人となられたが、本学農学部(現生命環境科学研究科)名誉教授である。食材から調理、食文化史に至るまで、食にまつわることを網羅的かつ簡明にまとめられている。食に関心のある人にはまず読んでほしい本である。

食の人類史

ユーラシアの狩猟・採集、農耕、遊牧

佐藤 洋一郎 著

[中央公論新社(中公新書) 2016]

920円(本体価格)

9784121023674

現代人は食べたいものを容易に手に入れることができるが、これまでは生きるために人類は食糧の確保に日々多大な労力と時間を費やしてきた。本書には、如何にして食糧を獲得してきたか、人類の闘いの歴史が綴られている。

岩崎 忠 先生 推薦 《生命環境科学域 獣医学類》

CRISPR(クリスパー) 究極の遺伝子編集技術の発見

ジェニファー・ダウドナ、サミュエル・スターンバーグ 著
櫻井 祐子 訳

[文藝春秋 2017]

1,600円(本体価格)

9784163907383

人間を含めた動物や植物、微生物の遺伝子を容易に書き換える革命的な遺伝子編集技術の開発者が開発の経緯やこの技術が人類の将来に及ぼす影響について語っている。バイオ研究を目指す者にはぜひ読んでもらいたい。

池上彰が聞いてわかった 生命のしくみ 東工大で生命科学を学ぶ

池上 彰 聞き手
岩崎 博史、田口 英樹 著

[朝日新聞出版 2016]

1,500円(本体価格)

9784022514059

細胞が自分自身を食べる現象「オートファジー」の発見でノーベル賞を受賞した大隅良典氏に池上彰が生物学の基本を教わった対談集。工学部の学生にも分かりやすい内容で、高校で生物学を専攻していない者にちょうど良い入門書。

上柿 崇英 先生 推薦 《現代システム科学域 環境システム学類》

Mars(マーズ) 火星移住計画

レオナード・デイヴィッド 著
関谷 冬華 訳

[日経ナショナルジオグラフィック社 2016]

3,200円(本体価格)

9784863133723

アポロ計画から半世紀がたとうとしているが、ここ数年の間に、「火星への移住」というテーマが真剣に研究され始めている。写真が多用され、近年の研究成果などにも触れられる本。

Next world 未来を生きるためのハンドブック

NHKスペシャル「NEXT WORLD」制作班 編著
[NHK出版 2015]※

1,800円(本体価格)

9784140816714

今日科学技術は人工知能、ロボット、生命操作の分野で驚くべき進展を見せている。同書では、電子皮膚や、脳のアンドロイドへの移植、有人宇宙飛行船、若返りの薬など、現代科学技術の未来について様々な考えさせられるトピックが取り上げられている。

遠藤 良輔 先生 推薦 《生命環境科学域 緑地環境科学類》

栽培植物と農耕の起源

中尾 佐助 著
[岩波書店(岩波新書) 1966]

780円(本体価格)

9784004161035

半世紀前の出版だが、内容は今なお刺激的。農業(Agriculture)に潜む文化(Culture)的側面について、著者自身の研究に基づきつつ、多角的な視野で解き明かす。

童話集 風の又三郎 他十八篇より 「グスコブドリの伝記」

宮澤 賢治 作
谷川 徹三 編
[岩波書店(岩波文庫) 1967]

700円(本体価格)

9784003107621

執筆は1932年であり上に挙げた書籍よりさらに古い。温室効果を利用した温暖化や肥料成分を含んだ人工降雨など、新しい農業を夢見た著者の進取の気性が伺える作品。

大平 桂一 先生 推薦 《人間社会システム科学研究科》

(5作共通) 劉 義慶 撰 井波 律子 訳注 [平凡社(東洋文庫)]

世説新語〈1〉[2013]

2,900円(本体価格)
9784582808438

世説新語〈2〉[2014]

3,100円(本体価格)
9784582808452

世説新語〈3〉[2014]

3,100円(本体価格)
9784582808476

世説新語〈4〉[2014]

3,100円(本体価格)
9784582808490

世説新語〈5〉[2014]

2,800円(本体価格)
9784582808513

漢から宋にかけての士大夫のエピソード集である本書は、当時の士大夫の面白くも不可思議なエピソードにあふれています。井波律子氏の訳注により読みやすく、お勧めです。特に曹操のエピソードが興味深いでしょう。

魯迅を読み解く

謎と不思議の小説10篇

代田 智明 著
[東京大学出版会 2006]
3,200円(本体価格)

9784130830430

当代随一の魯迅の読み手による魯迅論です。私が最も評価するのは第3部の『『故事新編』から』です。ペレルマンのポアンカレ予想の証明のように、これまでありえなかった角度から『故事新編』を解析しています。

岡田 光代 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

一外交官の見た明治維新(上・下)

アーネスト・サトウ 著 坂田精一 訳
[岩波書店(岩波文庫) 1960]
(上) 840円(本体価格) 9784003342510
(下) 840円(本体価格) 9784003342527

本書の著者は文久2年(1862)に通訳として来日したイギリス人外交官である。幕府との外交折衝や薩摩・長州藩士との密談など、国内の権力闘争劇とは異なる幕末・維新の様子が描かれている。

武士の家計簿

「加賀藩御算用者」の幕末維新

磯田 道史 著
[新潮社(新潮新書) 2003]
680円(本体価格) 9784106100055

2010年に公開された映画「武士の家計簿」の原作だが、小説ではなく史料を丹念に読み込み分析していくドキュメント風。映画より原作の方が面白いと感じた方は研究者に向いている、かもしれない…。

小野 俊雄 先生 推薦 《生命環境科学域 自然科学類》

世界でもっとも強力な 9のアルゴリズム

ジョン・マコーミック 著
長尾 高弘 訳
[日経BP社 2012]
2,000円(本体価格) 9784822284930

完全に生活に染み付いていて意識すらしていない情報技術-暗号化・データ圧縮・検索などを厳選して平易に解説しています。先人の考案した驚異的な仕組みを楽しみつつ理解することで、普段人任せにしている人生を少しだけ自分の手に取り戻すことができる。ややこしいことを分かりやすく人に伝える技術についても勉強になります。

ティンカリングをはじめよう

アート、サイエンス、テクノロジーの交差点で
作って遊ぶ

カレン・ウィルキンソン、マイク・ペトリッチ 著
金井 哲夫 訳

[オライリー・ジャパン 2015]

2,800円(本体価格)

9784873117263

ある目的のために作られたものを、その目的にしか使わないなんてもったいない。ちょっと違う目的に使ってみただけで大いなる冒険が始まる…失敗から自身の知識の少なさを知り、さらに「作り続ける」という研究にも深く通じる行為の大切さを、美しい写真とともに楽しく教えてくれる本です。

児島 亜紀子 先生 推薦 《地域保健学域 教育福祉学類》

チャヴ

弱者を敵視する社会

オーウェン・ジョーンズ 著

依田 卓巳 訳

[海と月社 2017]

2,400円(本体価格)

9784903212609

現代の英国では、「チャヴ」と呼称される困窮した労働者階級に対して、大っぴらな侮蔑や差別が常態化しているという。この現象の背景には、社会保障受給者への「嫉み」を煽って大衆を分断させる政治があると本書は述べる。日本においても同様の現象が広がりつつある! 私たちに必要なのは、煽りに乗せられず、真実をきちんと見極める目を持つことなのだ。

シリーズケアをひらく

驚きの介護民俗学

六車 由実 著

[医学書院 2012]

2,000円(本体価格)

9784260015493

民俗学者でありながら老人ホームで介護職員として働く筆者は、本書において、利用者の人生の厚みに圧倒されるエピソードを綴る。興味深いのは、「介護民俗学」において、利用者が介護される受動的な立場であることから離れ、「聞き手に知らない世界を教えてくれる師」となること。聞き書きの経験から導かれる関係性が面白い。介護のイメージが変わる。

小嶋 宏文 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

稲盛和夫の実学

経営と会計

稲森 和夫 著

[日本経済新聞出版社(日経ビジネス人文庫) 2000]

524円(本体価格)

9784532190064

京セラの創業者であり、JALの企業再生に携わった稲森和夫氏の経営に関する基本書である。敬遠されがちな会計について、その重要性は見落とされがちであるが、本書を通じてマネジメントを学ぶうえで会計を学ぶ動機となしてほしい。

現場が動き出す会計

人はなぜ測定されると行動を変えるのか

伊丹 敬之、青木 康晴 著

[日本経済新聞出版社 2016]

2,400円(本体価格)

9784532320645

会計学において、人間の心理とリンクする研究が多くなされている。その中でも、期待理論は注目を集めている。目標数値の設定は効率性を高めるためであるが、反機能的になる場合もある。本書は穿った見方を知る重要な書である。

小西 啓治 先生 推薦 《工学域 電気電子系学類》

伝わるデザインの基本

よい資料を作るためのレイアウトのルール

高橋 佑磨、片山 なつ 著

[技術評論社 2016]

1,980円(本体価格)

9784774183213

自分が理解していることでも、資料を使って他人へ伝えることは難しいものです。この本では、資料の作成に必要なデザインの基本が、わかりやすく記載されています。初年次ゼミナールの資料作成に役立ちます。

SYNC

なぜ自然はシンクロしたがるのか

スティーヴン・ストロガッツ 著

蔵本 由紀 監修

長尾 力 訳

[早川書房 2005] ※

1,080円(本体価格)

9784152086266

複数の発振器は相互の影響によってシンクロする、という興味深い現象の身近な例が数多く紹介されています。様々な分野で生じるシンクロの研究成果を通じて、分野を横断する数理的なメカニズムの存在を感じて下さい。

近藤 真司 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

シュンペーター

孤高の経済学者

伊東 光晴、根井 雅弘 著

[岩波書店(岩波新書) 1993]

760円(本体価格)

9784004302735

本書は若いときにウィーンで一番のドン・ファン、ヨーロッパで一番の馬乗り、世界で一番の経済学者になる野望を持っていたシュンペーターの生涯と理論をえがく。世界一の経済学者になる野望は、ケインズの出現により打ち砕かれる。ところが経済の発展は、革新的企業家だという彼の主張は、現代に生き返る。

ケインズ

時代と経済学

吉川 洋 著

[筑摩書房(ちくま新書) 1995]

700円(本体価格)

9784480056351

経済学は哲学や自然科学に比べればはるかに易しい学問である。ところが優れた経済学者は非常にまれにしか現れない。なぜかという、経済学は全く異なる才能が必要であり、一人で数学者・歴史家・政治家であり、哲学者でなければならない。以上の言葉は、20世紀の最大の経済学者ケインズが述べた言葉である。本書を読めばその意味がわかる。

齊藤 丈靖 先生 推薦 《工学域 物質化学系学類》

重要度順

「伝わる文章」を書く技術

だれでも・今すぐ実践できるコツ30

飯間 浩明 監修

[新星出版社 2015]

1,200円(本体価格)

9784405102538

大学に入ると、その書面だけで相手に正確に伝わるよう、レポートやビジネス文書などを論理的に書くことが求められます。SNSの発達によって意思の伝達が記号化されつつある社会ですが、その中で、再度、分かりやすい文章を意識する材料にしてください。

背信の科学者たち

論文捏造はなぜ繰り返されるのか?

ウィリアム・ブロード、ニコラス・ウェイド 著
牧野 賢治 訳

[講談社 2014]

1,600円(本体価格)

9784062190954

過去の様々な事例を良く知り、綻びが生じる背景をよく考えると、何事にも真摯に取り組む姿勢と高い自制心の重要性が分かります。人とは流されやすい存在ですが、周囲に流されず、高潔な人生を送るためのヒントが隠されている、と思います。

酒井 貴子 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

詭弁論理学 (改版)

野崎 昭弘 著

[中央公論社(中公新書) 2017]

720円(本体価格)

9784121804488

復刻版である。題名からは難しそうと敬遠されるかもしれないが、読んでみると、「面白い」の一言に尽きる。変だなと思いつつも気づくことの難しいような細やかな論理の面白さが、この本では、次々と披露されている。

勉強の哲学

来たるべきバカのために

千葉 雅也 著

[文藝春秋 2017]

1,400円(本体価格)

9784163905365

哲学のことが全く分からなくてもいい。この本を読めば、勉強することの意味を見直せること請け合い。そして、大学生時代は思いっきり勉強していい意味で「化け」、今までとは違う新たな自分を何度も経験してほしいと思う。

櫻井 俊郎 先生 推薦 《高等教育推進機構》

東京夢華録

宋代の都市と生活

孟元老 著

入矢 義高、梅原 郁 訳注

[平凡社(東洋文庫) 1996]

2,900円(本体価格)

9784582805987

北宋の都、開封。未明から小唄の屋台が通りに立ち、昼ともなれば荷物満載の車や天秤棒の行商が人並みを縫って行き交う。夜、酒肆の彩楼飲門をくぐり、旨き酒にとりどりの肴に舌鼓。当時の人が書いた、900年も前の街の様子を是非、楽しんでもらいたい。

中華帝国のジレンマ

礼的思想と法的秩序

富谷 至 著

[筑摩書房(筑摩選書) 2016]

1,500円(本体価格)

9784480016355

しばしば日本人の理解を超え、戸惑いを覚えざるを得ない現代中国。「礼」や「法」といった伝統的概念をとおり、独特に見える彼らの考え方を解きほぐして考える。中国など理解不能と思う人にこそ、手にとって欲しい好著。

山東 功 先生 推薦 《高等教育推進機構》

読書と社会科学

内田 義彦 著

[岩波書店(岩波新書) 1985]

740円(本体価格)

9784004202882

世の中に「読書のすすめ」は多く見かけるが、「どのように読むのか」という方法を教えるものは意外に少ない。本など好きに読めばよいではないかと思っている人には、是非一読をおすすめしたい「正しい読書法」入門。

学問論

シェリング 著
勝田 守一 訳

[岩波書店(岩波文庫) 1957]※

660円(本体価格)

9784003363119

いまさら、学問とは何か、大学とは何か、などという問いを立てる機会もないだろうが、せっかく大学で学んでいるのならば、原点に戻ってみるのも、たまには良いかもしれない。ドイツにおける学問論の、古典的名著。

杉本 憲治 先生 推薦 《生命環境科学域 応用生命科学類》

アダムの旅

Y染色体がたどった大いなる旅路

スペンサー・ウェルズ 著
和泉 裕子 訳

[バジリコ 2007]

1,800円(本体価格)

9784862380258

最初にアフリカを出た男性(アダム)が6万年の歳月をかけて全世界へと旅していった記録を、現代人の持つY染色体のわずかな変化を手がかりに読み解いていく。人類の起源に迫る読み物である。

エピジェネティクス

操られる遺伝子

リチャード・C・フランシス 著
野中 香方子 訳

[ダイヤモンド社 2011]※

2,400円(本体価格)

9784478015469

形質は遺伝子で決まるのか、はたまた、環境で決まるのか?環境は、遺伝子を直接変化させるのではなく、細胞を変化させて、間接的に遺伝子の働きに影響する。エピジェネティクスに興味を持つ人の入門書。

杉山 恭二 先生 推薦 《地域保健学域 総合リハビリテーション学類》

未来の年表

人口減少日本でこれから起きること

河合 雅司 著

[講談社(講談社現代新書) 2017]

760円(本体価格)

9784062884310

皆さんが第一線で働いている10年・20年後の日本社会をイメージできますか。人口が減少してその時に何が起るのか、今からそれを知っていることで変えられる未来があるのではないのでしょうか。

一瞬で自分を変える法

アンソニー・ロビンズ 著
本田 健 訳

[三笠書房(知的生きかた文庫) 2012]

590円(本体価格)

9784837981206

"Unlimited Power" が本書の原題です。全ての人の中に素晴らしい力が宿っています。自分の可能性を100%発揮して、望む結果を出すためにはどうすればよいか。人生を変えるヒントが隠されています。

高根 雅啓 先生 推薦 《高等教育推進機構》

言葉の羅針盤

若松 英輔 著

[亜紀書房 2017]

1,500円(本体価格)

9784750515175

最近活躍の批評家の若松英輔さんのエッセイ集です。言葉や読書について語っています。これを手掛かりに若松さんの本を読み進めたり、若松さんが好んで論じる石牟礼道子、内村鑑三、V・E・フランクルなどの本を読んだりしてみてもはどうでしょうか。

たとへば君 (きみ)

四十年の恋歌

河野 裕子、永田 和宏 著

[文藝春秋(文春文庫) 2014]

570円(本体価格)

9784167900175

各大学で、学生短歌会の活動が盛んだと聞いています。SNSで短い文を書くことが多いからでしょうか。この本には、歌人の二人が大学時代に出会ったところからの短歌とエッセイがまとめられています。新入生には、若い二人の詠んだ短歌をお薦めします。

立花 実 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

データ分析の力

因果関係に迫る思考法

伊藤 公一朗 著

[光文社(光文社新書) 2017]

780円(本体価格)

9784334039868

経済・経営データのみならず、広く人文・社会科学データの分析に関心のある方に必読の本。第60回日経・経済図書文化賞受賞。例えば、オバマ大統領が大統領選挙の時により多くの資金を集めるためにどのようなWebサイトのデザインにしたらいいのかを、経済政策やビジネスで用いられているデータ分析の手法を使って決めたという例などが紹介されています。

「原因と結果」の経済学

データから真実を見抜く思考法

中室 牧子、津川 友介 著

[ダイヤモンド社 2017]

1,600円(本体価格)

9784478039472

経済・経営データのみならず、広く人文・社会科学データの分析に関心のある方に必読の本。教育経済学者と医療経済学者の共同著書です。例えば、テレビをよく見る子どもは本当に学力が低下するのか、という問題などに答えています。

田中 智 先生 推薦 《生命環境科学域 自然科学類》

混沌からの秩序

I. プリゴジン、I. スタンジェール 著

伏見 康治、伏見 譲、松枝 秀明 訳

[みすず書房 1987]

4,800円(本体価格)

9784622016939

人類の自然観の発展をたどり、決定論的自然観から確率論的自然観のパラダイム転換が必要であること明らかにし、複雑系の科学への道を開いた革命的な本。『第三の波』の著者アルビン・トフラーが「まえがき」に寄稿している。

確実性の終焉

時間と量子論、二つのパラドクスの解決

I. プリゴジン 著

安孫子 誠也、谷口 佳津宏 訳

[みすず書房1997]

4,300円(本体価格)

9784622041085

カオス科学の発展を元に確率論の世界の中で、私たちが『知る』ということはどういうことなのかを解き明かし、複雑性科学の新たな方向性を示す必読書。

生命とは何か

物理的にみた生細胞

シュレーディンガー 著
岡 小天、鎮目 恭夫 訳
[岩波書店(岩波文庫) 2008]

720円(本体価格)

9784003394618

量子力学を建設した天才が、物理学から生命現象を捉えようとした画期的名著。ワトソンとクリックがこの書に感銘を受けて、X線構造解析によって、遺伝子の2重らせん構造の発見につながったことで有名。

宇宙論入門

誕生から未来へ

佐藤 勝彦 著
[岩波書店(岩波新書) 2008]

740円(本体価格)

9784004311614

インフレーション理論創始者による、現代宇宙観の解説。ダークエネルギーとダークマターで満たされている道の世界が広がっていることに驚かされる。

田中 宗博 先生 推薦《人間社会システム科学研究科》

発心集

現代語訳付き(上・下)

鴨 長明 著
浅見 和彦、伊東 玉美 訳注
[KADOKAWA(角川ソフィア文庫) 2014]

(上)1,200円(本体価格)

9784044001162

(下)1,120円(本体価格)

9784044001179

『方丈記』の著者鴨長明の遺した、もう一つの中世文学の傑作。世俗の栄達や名誉を捨てて、切実に救済を求めた人々の姿が胸をうつ共に、人間の心の暗黒面を凝視する点においても優れる。現代人の読書に耐え得る普遍性を持つ説話集。

沖縄の基地の間違ったうわさ

検証 34個の疑問

佐藤 学、屋良 朝博 編
[岩波書店(岩波ブックレット) 2017]

580円(本体価格)

9784002709628

日本国の0.6%の面積しかない沖縄県に、在日米軍基地の71%が集中しているという事実をよそに、ネットやテレビを通じ間違ったうわさが拡がっている。その現状に警鐘を鳴らし、着実な反証をくわえたブックレット。

徳岡 良恵 先生 推薦《地域保健学域 看護学類》

モリー先生との火曜日

ミッチ・アルボム 著
別宮 貞徳 訳
[日本放送出版協会 2004]

950円(本体価格)

9784140810071

ALS(筋萎縮性側索硬化症)に侵され余命数ヶ月のモリー教授とかつての教え子ミッチアルボムの生涯最後の授業。「いかに死ぬかを学べばいかに生きるかも学べる」、死と対峙する中で語られる言葉は読むたびに違った気づきを与えてくれます。

生きていくあなたへ

105歳どうしても遺したかった言葉

日野原 重明 著
[幻冬舎 2017]

1,000円(本体価格)

9784344031722

生涯現役の医師として働き105歳で亡くなった日野原重明先生が人生の最後にどうしても残したかった言葉の数々が綴られています。言葉に支えられてきた先生の言葉が、多くの人の生きる力になることを願って記された一冊です。

中村 洋一 先生 推薦 《生命環境科学域 獣医学類》

幻坂(まぼろしざか)

有栖川 有栖著

[KADOKAWA(角川文庫) 2016]※

640円(本体価格)

9784041038062

難波や阿倍野に用事があっても天王寺～谷九に行く機会はなく、「天王寺七坂」は初耳でした。大阪のど真ん中にある実在の七つの魅力的な坂を舞台にした、ミステリー作家によるぞくぞくするお噺の短編集。大阪を愛でたくります。この文庫をポケットに入れて散策してみましょう(良かったですよ)。

これでわかる ニューロンの電気現象 対話形式による講義

酒井 正樹 著

[共立出版 2013]

2,500円(本体価格)

9784320057296

タイトル通りの本です。自分自身の専門分野の話をつかりやすく解説するのは難しいものです。大学講義の経験を積み重ねたこの著者は定年退職後にこの本を仕上げたい。私もできたら見習いたいものです。

脳とグリア細胞

見えてきた! 脳機能のカギを握る細胞たち

工藤 佳久 著

[技術評論社(知りたい!サイエンス) 2011]

1,580円(本体価格)

9784774145082

プロローグにあるエピソードの頃(1988年)、グリア細胞はニューロンの脇役に過ぎず、その重要性に気付いている人はほとんどいませんでしたが、グリア細胞の積極的な神経機能が注目され始めて四半世紀。著者がグリア教の伝道者として書いた「福音書」がこの本です。私もこの本を使って布教に努めています。

カラー図解 古生物たちのふしぎな世界 繁栄と絶滅の古生代3億年史

土屋 健 著

田中 源吾 協力

[講談社(ブルーバックス) 2017]

1,200円(本体価格)

9784065020180

5.4～2.5億年前を古生代というらしい。恐竜が現れる前の古生代に起こった5回の大量絶滅。地球上の覇者はそのたびに絶滅を免れた種族に入れ替わる。約100点のカラーイラストは、想像図に過ぎないとは思ふものの、とても美しく魅了されます。見入ってしまうのは私だけではないでしょう。

中村 裕美子 先生 推薦 《地域保健学域 看護学類》

僕は頑固な子どもだった

日野原重明 著

[ハルメク 2016]

1,500円(本体価格)

9784908762031

日野原重明先生の初めての自叙伝である。いつも数年先までスケジュールが埋まっていたという。子ども時代から今までの人生が豊かな語りで綴られている。

現代に読み解く

ナイチンゲール・看護覚え書き

すべてのケア提供者のために

ICN(国際看護師協会) 編著

南裕子 監修

[日本看護協会 エルゼビア・ジャパン 2011]

2,000円(本体価格)

9784818016224

英国のフローレンス・ナイチンゲールが1859年に執筆した在宅でケアを提供する人々(多くは家族)の手引書に、現代の医療知識や情報を加筆したものである。家屋、食事、清潔、観察、健康の知識などケアの基本が記されている。

榎木野 裕美 先生 推薦 《地域保健学域 看護学類》

ルポ消えた子どもたち

虐待・監禁の深層に迫る

NHKスペシャル「消えた子どもたち」取材班 著

[NHK出版 2015]

780円(本体価格)

9784140884768

本書は2014に発覚した厚木の事件の調査を基にしたルポルタージュである。消えた子どもの問題は人権問題であり社会保障の問題でもある。子どもは消えたのではなく消されたことに対する問題提起をしている。

名前のない母子をみつめて

日本のこうのとりのゆりかご

ドイツの赤ちゃんポスト

蓮田 太二、柏木 恭典 著

[北大路書房 2016]

1,800円(本体価格)

9784762829338

本書はこうのとりのゆりかごを作られた蓮田先生、研究者の柏木先生の書である。単に赤ちゃんポストを取り上げているのではなく、社会の問題としてとらえて議論を進めることを提起している。

赤ずきんとオオカミの

トラウマ・ケア

自分を愛する力を取り戻す

「心理教育」の本

白川 美也子 著

[アスク・ヒューマン・ケア 2016]

1,800円(本体価格)

9784901030229

トラウマは、誰にでも生じるかもしれないものである。本書はトラウマの基本的な理解とそれを乗り越えていくかについて、分かりやすく例を挙げて説明している。

エンジェルフライト

国際霊柩送還士

佐々 涼子 著

[集英社 2012]

1,500円(本体価格)

9784087815139

本書は2012年第10回開高健ノンフィクション賞を受賞した。「国境を越え魂を家族のもとへ送り届けるプロフェッショナルたち」と書かれている。何よりも命の重さ、さらに如何に仕事に向かうかを考えさせられる。

西澤 眞三 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

経営の精神

我々が捨ててしまったものは何か

加護野 忠男 著

[生産性出版 2010]

1,800円(本体価格)

9784820119326

最近の日本企業は、経営を支える大切なものが失われてしまったように思える。それを著者は「経営の精神」と表現し、それはどのようなものか、なぜそれが弱くなったのかを問うている。本書は日本のビジネスマンに警鐘を鳴らし、今後の日本企業の指針を示しているのである。

ディズニーの労働問題

「夢と魔法の王国」の光と影

中島 恵 著

[三恵社 2017]

1,800円(本体価格)

9784864876964

「夢と魔法の王国」と呼ばれる華やかなディズニーランド。成功をおさめ、人気就職先にもなっている。しかし、強く華やかな光の中、影も濃い。本書はブラック化も含め、ディズニーランドの影の部分である労働問題を考察している。

西田 正宏 先生 推薦 《人間社会システム科学研究科》

写楽

江戸人としての実像

中野 三敏 著

[中央公論新社(中公新書) 2007]

740円(本体価格)

9784121018861

写楽とは誰であったのか、古くからの謎に文学的手法でのぞむ。前半には文化史を考える上での基本的な考え方も示されており、江戸文化史を学ぶうえでも有益。

この人を見よ

小林秀雄全集月報集成

新潮社小林秀雄全集編集室 編

[新潮社(新潮文庫) 2015]

670円(本体価格)

9784101007106

全集の月報を集成したものだが、ありとあらゆる角度から、小林秀雄の魅力を伝えていて、秀逸である。小林が好きな人はますます好きになるはず。小林を読んだことのない人には、入門書的なものとしてもお勧め。

太宰治の辞書

北村 薫 著

[新潮社 2015]

1,500円(本体価格)

9784104066100

知る人ぞ知る「私」と「円紫さん」のシリーズの最新作。いわゆる日常のミステリだが、その手法は研究にも似て、見做すべきところがある。最後まで読めば、ぼくが推薦した理由がわかります。

兼好法師

徒然草に記されなかった真実

小川 剛生 著

[中央公論新社(中公新書) 2017]

820円(本体価格)

9784121024633

『徒然草』を書いたのは、吉田兼好ではなかった。「吉田」という姓はどうも捏造された可能性があるらしい。知ってる古典の知らない魅力に迫る好著。

沼倉 宏 先生 推薦 《工学域 物質化学系学類、学術情報センター図書館長》

集合とはなにか

はじめて学ぶ人のために

竹内 外史 著

[講談社(ブルーバックス) 2001]

900円(本体価格)

9784062573320

若き日にいまは亡き畏友に薦められて読んだこの本(初版:1976年刊行)によって、考えるとはどういうことかを学んだ。数学とはつまるところ論理であり、人間の知的活動の原点なのである。

理科系の作文技術

木下 是雄 著

[中央公論新社(中公新書) 1981]

700円(本体価格)

9784121006240

題目は「技術」だが、自分の考えを相手に伝えたい、わかってほしいという「ところ」が育つ名著。理科系に限らずすべての学生に薦める。

X線からクォークまで

20世紀の物理学者たち

エミリオ・セグレ 著

久保 亮五、矢崎 裕二 訳

[みすず書房 1982]※

7,800円(本体価格)

9784622024668

「この世界は何でできているのか？」デモクリトスの原子論から2300年を経て、人類の知恵と技術がついに究極の問題を解き明かした歴史の生き生きとした記録。成し遂げられた事々以上に、それを成し遂げた人間の営みの素晴らしさよ。

キュリー夫人伝

エーヴ・キュリー 著

河野 万里子 訳

[白水社 2006]

2,600円(本体価格)

9784560026137

貧しい研究生生活の中、ラジウムの分離という辛い汚れ仕事に炭鉱労働者のように突き進む異邦人。彼女を駆り立てるものは何か？崇高で強靭な科学者の精神を垣間見て、君も科学者を志すであろう。

鳩谷 晋吾 先生 推薦 《生命環境科学域 獣医学類》

幹細胞と再生医療

中辻 憲夫 著

[丸善出版 2015]

1,000円(本体価格)

9784621089439

京都大学の山中伸弥教授がノーベル賞を受賞したiPS細胞について知っていても、それを利用した再生医療の現状を知らない人がほとんどだと思います。この分野で日本をリードしてきた著者が、幹細胞や再生医療についてわかりやすく解説しています。

絵でわかるシリーズ

絵でわかる感染症

with もやしもん

岩田健太郎 著

[講談社 2015]

2,200円(本体価格)

9784061547759

感染症について一般向けに書かれた書籍。感染症専門医である岩田教授のわかりやすい説明と共に、漫画「もやしもん」を書いた石川雅之氏の挿絵がふんだんに使用されており、楽しく感染症について学ぶことができます。

藤本 由香 先生 推薦 《生命環境科学域 獣医学類》

人間関係をしなやかにする

たったひとつのルール

はじめての選択理論

渡辺 奈都子 著

[ディスカヴァー・トゥエンティワン 2012]

1,500円(本体価格)

9784799312650

私たちが抱える悩みのうち、人間関係の問題が90%と言われていています。日々の「選択」を少し変えることで、人間関係のストレスから脱出でき、楽な気分で過ごせるかもしれません。

北里大学獣医学部

犬部！

片野 ゆか 著

[ポプラ社 2010]

1,400円(本体価格)

9784591117477

産業動物(牛、豚など)、実験動物、展示動物(動物園など)、そして伴侶動物(いわゆるペット)など、私たちはいろいろな動物とさまざまな関わりを持って生活しています。犬部を通じて、身の回りの動物のことを考えてみませんか。

古田 雅一 先生 推薦 《工学研究科》

誤解だらけの放射能ニュース

小島 正美 著

[エネルギーフォーラム(エネルギーフォーラム新書) 2012]

900円(本体価格)

9784885553974

2011年3月11日の東日本大震災により起こった福島第一原子力発電所事故による放射能汚染については様々な情報が今なお飛び交っている。本書はマスメディアに所属するジャーナリストの立場から放射能、放射線に対する正しい知識とは何かについて示唆を与えている。

ペスト大流行

ヨーロッパ中世の崩壊

村上 陽一郎 著

[岩波書店(岩波新書) 1983] ※

700円(本体価格)

9784004202257

ヨーロッパ地域で有史以降たびたび生じたペストの大流行について科学史の観点からわかりやすく解説されているとともにヨーロッパの中世から近世への歴史的变化についても興味深く考察している。ヨーロッパの歴史を学ぶ上で多くの示唆を与えてくれる入門書として推薦いたします。

細田 泰子 先生 推薦 《地域保健学域 看護学類》

わかりあえないことから コミュニケーション能力とは何か

平田 オリザ 著

[講談社(講談社現代新書) 2012]

740円(本体価格)

9784062881777

社会人に要求されているコミュニケーション能力をどのように理解すべきか。劇作家の観点から「対話」と「会話」の違い、コミュニケーション教育のあり方について、わかりやすく解説されています。コミュニケーションにおける異文化やコンテクストに関する興味深い事例が紹介されています。

「未来の学び」をデザインする 空間・活動・共同体

美馬 のゆり、山内 祐平 著

[東京大学出版会 2005] ※

2,400円(本体価格)

9784130530781

未来の学びをいかにデザインするのか。学習環境のデザインについて、「空間」「活動」「共同体」の3つの観点から紐解いています。メディアラボをはじめとする魅力的な学習環境の実践例が写真や図を織り交ぜながら紹介されています。

前川 寛和 先生 推薦 《高等教育推進機構》

地球はなぜ「水の惑星」なのか 水の「起源・分布・循環」から読み解く地球史

唐戸 俊一郎 著

[講談社(ブルーバックス) 2017]

1,000円(本体価格)

9784065020081

地球内部には大量の水があり、プレートテクトニクス等の様々な地球の活動に影響している。近年、注目されている地球内部の水について、地球惑星研究の第一線に立つ筆者が、若い人達にその研究の醍醐味を熱く語りかける珠玉の一冊。

生命最初の30億年 地球に刻まれた進化の足跡

アンドルー・H・ノール 著
斉藤 隆央 訳

[紀伊國屋書店 2005] ※

2,800円(本体価格)

9784314009881

古生物学の第一人者が、カンブリア爆発以前の地球の生命の起源と初期の進化を、自身の調査研究を交えて、極めて精緻に浮き彫りにする。著者の学問に対する真摯な姿勢は、読者を圧倒する。

松下 由美子 先生 推薦 《地域保健学域 看護学類》

つながる・ささえる・つくりだす 在宅現場の地域包括ケア

秋山 正子 著

[医学書院 2016]

2,000円(本体価格)

9784260028219

プロフェッショナルでも紹介された訪問看護師、秋山正子さんの実践について、ナラティブなエピソードが紹介されています。在宅ケアの果たす役割について、一考してみてください。

これからの医療と介護のカタチ ～超高齢社会を明るく未来にする10の提言～

佐々木 淳 編著

[日本医療企画 2016]

2,000円(本体価格)

9784864395168

これからの日本に求められる医療と介護について、対談を通じてわかりやすく探っていきます。医療費の高騰や救急医療の負担増といった課題の中で、在宅医療、在宅看護にはどのような取り組みが今行われているのか、その理解に役立つ一冊です。

松本 章一 先生 推薦 《工学域 物質化学系学類》

虹の解体

いかにして科学は驚異への扉を開いたか

リチャード・ドーキンス 著

福岡 伸一 訳

[早川書房 2001]

2,400円(本体価格)

9784152083418

生物学者リチャード・ドーキンスの名著のひとつです。タイトルは詩人キーツが残した言葉にちなんでいて、ニュートンが虹を光のスペクトルとして説明したことで人々の世界観がどう変わったのか、読み進むうちに引き込まれていきます。福岡伸一氏の訳も絶品です。

キリンの斑論争と寺田寅彦

松下 貢 編

[岩波書店(岩波科学ライブラリー) 2014]

1,200円(本体価格)

9784000296205

今から80年以上前に物理学者と生物学者の間で論争になった話題を取り上げて、当時発表された論文に対して、現代の科学の目から見た論争の本質が論じられています。時代を超えた科学に、そして時代を超えた文章に出会えます。

宮脇 幸生 先生 推薦 《現代システム科学域 環境システム学類》

ヒルビリー・エレジー

アメリカの繁栄から取り残された白人たち

J.D.ヴァンス 著

関根 光宏、山田 文 訳

[光文社 2017]

1,800円(本体価格)

9784334039790

昨年のアメリカ大統領選で、トランプを支持したのはどのような人たちだったのか。アメリカ中西部の繁栄から取り残された白人たちの生活史であるこの本には、何が社会の分断をもたらしたのか、そこで生きる人々は何を考え、どのように暮らしているのかが、鮮やかに描かれている。

若者と労働

「入社」の仕組みから解きほぐす

濱口 桂一郎 著

[中央公論新社(中公新書ラクレ) 2013]

880円(本体価格)

9784121504654

日本型雇用制度がうまく機能しなくなったと言われて久しい。だがバブル期には絶賛されたこの雇用制度、どのようにして始まり、どんな機能があり、いかなる問題に直面しているのか。そしてどのように変えて行くべきなのか。自分の将来のためにも、日本の将来のためにも、読んでおきたい一冊。

村田 京子 先生 推薦 《人間社会システム科学研究科》

馬車が買いたい！

19世紀パリ・イメージール

鹿島 茂 著

[白水社 1990]

3,400円(本体価格)

9784560028544

19世紀パリは「花の都」ならぬ「泥の都」で、自家用車(馬車)を持つ者と持たない者との大きな階級差がありました。「馬車を買いたい」という野心的な青年たちの欲望をあぶりだした本書は、当時の風俗を知りたい人には必読の書。

ママより女

母より妻、妻より女のフランス

女より妻、妻より母の日本

ドラ・トーザン 著

[小学館 2011] ※

1,200円(本体価格)

9784093881807

日本では出生率の低下で社会問題となつていますが、フランスでは出生率が飛躍的に伸びています。その理由をわかりやすく解き明かしたフランス人女性ジャーナリストの書。結婚、出産、仕事に関する日仏の社会事情の違いがあぶりだされていて刺激的！

星の王子さま

サン＝テグジュペリ 作

内藤 濯 訳

[岩波書店(岩波文庫) 2017]

520円(本体価格)

9784003751312

世界で3番目(『聖書』『資本論』に続き)に読まれているベストセラー書。子ども向きの童話に見えて、大人へのメッセージも込められていて、哲学、宗教、思想的にも「神秘」に満ちています。「大人」の視点で読んでみましょう。内藤訳以外にも訳書多数。

21世紀の資本

トマ・ピケティ 著

山形 浩生、守岡 桜、森本 正史 訳

[みすず書房 2014]

5,500円(本体価格)

9784622078760

日本でも「ピケティのパリ白熱教室」で話題となったフランスの経済学者の世界的ベストセラーの書。なぜ貧富の格差が生まれるのか、その理由を先進国の統計データを駆使して丁寧に読み解いています。現代の日本経済を考える上で必読の書。

森本 明子 先生 推薦 《地域保健学域 看護学類》

統計学者としての

ナイチンゲール

多尾 清子 著

[医学書院 1991]

1,800円(本体価格)

9784260340373

あまり知られていませんが、ナイチンゲールは統計手法を看護学に活用した科学者でもあります。ナイチンゲールが実践した疫学的な統計手法や、それに基づいた衛生管理等を学ぶことができます。是非、手に取ってほしい一冊です。

病を引き受けられない人々の ケア

聴く力続ける力待つか

石井 均 著

[医学書院 2015]

2,200円(本体価格)

9784260020916

病気と共に生きる人の心と行動を理解する手助けとなる全十話の談話集です。その人の言葉の背景にある思いを理解し、支援する手助けとなる一冊です。

山田 宏之 先生 推薦 《生命環境科学域 緑地環境科学類》

『作庭記』と日本の庭園

白幡 洋三郎 著

[思文閣出版 2014]

5,000円(本体価格)

9784784217465

『作庭記』という本を知っていますか？平安時代に日本で書かれた世界最古の庭園技術書とされています。この作庭記を中心に、様々な専門家が庭園とは何かを多面的に論じていて、一般教養書としても興味深い内容となっています。

古事記を旅する

三浦 佑之 著

[文藝春秋(文春文庫) 2011]

714円(本体価格)

9784167725044

著者は『口語訳 古事記』を著した古代文学の専門家です。この本は、著者が古事記の舞台を実際に旅した過程を綴った紀行文になっています。大阪府内の史跡も登場し、古事記が神話や空想による産物ではないことが実感されます。

吉田 素教 先生 推薦 《現代システム科学域 マネジメント学類》

世界の99%を貧困にする経済

ジョセフ・E・スティグリッツ 著

楡井 浩一、峯村 利哉 訳

[徳間書店 2012]

1,900円(本体価格)

9784198634353

度を越した不平等は、結局、社会厚生を損失させる、この問題を理解し、よりまともな社会経済運営の在り方を考察してみてください。また、英語力に自身のある人は、原著 "The Price of Inequality" にも挑戦してみてください。

スウェーデンはなぜ強いのか

国家と企業の戦略を探る

北岡 孝義 著

[PHP研究所(PHP新書) 2010] ※

700円(本体価格)

9784569790220

社会のメカニズムは資本至上主義市場経済でも、共産主義経済でもなく、「混合経済」です。いわゆる、「大きな政府の国」であるのに、社会経済の運営が相対的に良好なスウェーデン。この国を観察すると、混合経済の理解が進むかもしれません。

未来の年表

人口減少日本でこれから起きること

河合 雅司 著

[講談社(講談社現代新書) 2017]

760円(本体価格)

9784062884310

日本の人口総数は、今後数十年で、戦後直ぐの水準にまで低下すると予測されています。しかも、その人口構造は超高齢化状態です。何故こうなった？日本社会を守るためにはどうすべきか？考えてみてください。

日本史の謎は「地形」で解ける

竹村 公太郎 著

[PHP研究所 (PHP文庫) 2013]

743円 (本体価格)

9784569760841

社会経済運営の在り方を考えるとき、地勢・地理を考慮するのは必須です。このことが理解できれば、我々は「大阪経済の規模は何故縮小したのか?」「大阪が今後目指すべき社会とは?」という問い・課題についての論理的な解も見いだせるはずです。

陸 偉 先生 推薦 《工学域 機械系学類》

イヌが教える お金持ちになるための知恵

ボード・シェーファー 著

瀬野 文教 訳

[草思社 2001]※

1,400円 (本体価格)

9784794210333

本書は「楽しみながらお金持ちになる」方法を分かりやすく教えているが、その考え方はお金持ちになりたい人のみならず、他の目標を持つ人に対しても通用する。目標に達するには、何が必要かのヒントを与えている。

ソフィーの世界 哲学者からの不思議な手紙

ヨースタイン・ゴルデル 著

池田 香代子 訳

[日本放送出版協会 1995]

2,427円 (本体価格)

9784140802236

本書は「一番やさしい哲学の本」として記録的なロングセラー小説であると同時に、貴方は誰だ?どこから来た?どこへ行く?という宿題を提示しながら、読者のそれぞれの持つ悩みを解消するためのヒントを与えている。

大阪府立大学初めてのキャンパスの自然写真集



Harmony of Nature and Science

なかもずキャンパスの四季

編著者: 八木孝司

著 者: 大江真道、中村彰宏、平井規史

A4判変形、上製本、100ページ

定価3,990円 (本体3,800円+税)

ISBN978-4-901409-68-1 C0072

豊かな自然の中にある大阪府立大学のフルカラーの写真集。四季折々の詩情豊かな表情をとらえ、学術上も豊富な動植物の写真集となっています。



OMUPの由来




大阪公立大学共同出版会(略称OMUP)は新たな千年紀のスタートとともに大阪南部に位置する5公立大学、すなわち大阪市立大学、大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学ならびに大阪府立看護大学医療技術短期大学部を構成する教授を中心に設立された学術出版会である。なお、府立関係の大学は2005年4月に統合され、本出版会も大阪市立、大阪府立両大学から構成されることになった。また、2006年からは特定非営利活動法人(NPO)として活動している。

Osaka Municipal Universities Press(OMUP) was established in new millennium as an association for academic publications by professors of five municipal universities, namely Osaka City University, Osaka Prefecture University, Osaka Women's University, Osaka Prefectural College of Nursing and Osaka Prefectural College of Health Sciences that all located in southern part of Osaka. Above prefectural Universities united into OPU on April in 2005. Therefore OMUP is consisted of two Universities, OCU and OPU. OMUP has been renovated to be a non-profit organization in Japan since 2006.



生協書籍購買部では、組合員さんに、
通常5%OFF(定価の)で本や雑誌を販売しています。
また、不定期に10%OFFのフェアも実施しています。
たまにお店をのぞいてみて下さいね。

生協では、学生さんでつくる本好きのあつまり、「本屋サークル」というのがあります。
本のことについていろいろと「語りあいたい」方は是非ともご参加ください。
お問い合わせは生協書籍カウンターまで… 

大阪府立大学生協書籍部

電話：072-259-1736(書籍部直通)

E-mail: fudaibook@hanshin.coop

*生協はOMUPの出版活動を応援しています。

YONDOKU!!



NPO法人 大阪公立大学共同出版会 (OMUP)

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 大阪府立大学内
[A14棟2F221号室]

電話 072-251-6533 FAX 072-254-9539

E-mail : omup@hs.osakafu-u.ac.jp

HP : <http://www.omup.jp/>
